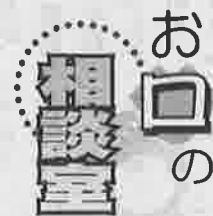


# 定期受診は感染防止効果も



れていることから、これまでも厳密な感染対策が行われています。

特に使用後の器具は①洗浄②消毒③滅菌という過程を経ます。中でも③の滅菌とは、新型コロナウイルスを含むあらゆる微生物を完全に除去または殺滅する操作で、大変重要です。多くの歯科医院では、オートクレーブと呼ばれる滅菌器により121℃、2気圧で20分間処理をして、これを担保しています。

そのほかにも、スタッフの健康管理や手を触れる場所の清拭など、これまで以上に院内感染対策を講じています。実際、これまでのところ、歯科医院での大規模なクラスターの発生や、歯科治療に伴って新型コロナウイルスに感染した例はありません。

安心して通院し、一緒にお口の中を清潔に保ち、新型コロナウイルスの脅威を乗り越えましょう。心配なことがあれば、かかりつけの歯科医院まで気軽にご相談ください。

## 質問をどうぞ

歯と口の健康に関する質問を受け付けます。県歯科医師会の先生方が回答します(直接本人に回答はしません)。症状などを分かりやすくまとめ、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記し、〒852-8601、長崎市茂里町3の1、長崎新聞社生活文化部「お口の相談室」係に送ってください。県歯科医師会のホームページは「8020ながさき」で検索できますので参考にしてください。

【問い】3カ月に1回歯科医院で定期検診を受けていたのですが、新型コロナウイルス感染が心配で受診を控えています。定期検診が重要だということは理解していますが、器具などの消毒は大丈夫ですか？(佐世保市、46歳女性)

## 歯科のコロナ対策

【答え】新型コロナウイルスの再度の感染拡大によって、メンテナンスなどの定期検診を先延ばしにしている方もいると思います。感染を予防するためにはマスク着用、手洗い、うがいなどが推奨されていますが、実は歯科医院での口腔ケアによっても、感染の予防や、感染時の重症化を抑制できる可能性があるといわれています。なぜなら、口の中が不潔になると、ウイルスが体内に入る最初の防壁である口の中の粘膜が破壊されてしまい、ウイルスの体内への侵入が容易になってしまうからです。従って、新型コロナウイルスへの感染が懸念される今こそ、定期的な歯科受診は重要なのです。一方、歯科医療器具については、歯科医院で抜歯や切開など外科的な治療が多く行わ

回答者 浅井 暁  
佐世保市有福町  
あさい歯科クリニック院長

